

雨よけほうれんそう推奨品種

「マジック」

1 来 歴

- 1) 「洋種系×洋種系」の後代と「ミンスターランド×洋種系」の後代とのF₁品種で、昭和60年に育成
- 2) 昭和62年発表
- 3) 品種の育成元 株式会社 サカタのタネ

2 特性の概要

1) 品種特性

- (1) 剣葉の品種で葉色が濃い
- (2) 抽台が遅く株重がある
- (3) 生育は、オラクルに比べやや遅い(1~2日程度)

3 推奨品種にしたい理由

本県における雨よけほうれんそうの品種は、5~7月播種にはオラクル、強力ミンスター、おかめが使用されているが、いずれも葉色が薄く、抽台がはやく株重も軽いことなどが問題とされている。

そこで、5~7月まきの品種について検討した結果、マジックが葉色、株重等で優れていたので推奨品種としたい。

4 適応地域

- 1) 県下全域
- 2) 播種期 6月上旬から8月上旬
- 3) 普及見込み面積 300ha

5 栽培上の留意点

- 1) 8月中旬以降は生育が緩慢になるので播種しない。
- 2) ベと病に対しては、レース1、2、3に抵抗性をもっている。

6 試験概要

1) 試験方法

- (1) 供試品種 オラクル 他14品種
- (2) 栽植距離 12cm×7cm (8条)

2) 主要な試験データ

表-1 品種特性

播種	調査	品 種 名	生育	葉色	葉 形	抽台	総合評価
6 / 15	7 / 6	オラクル	早い	緑	剣葉	多	○
		おかめ	早い	やや濃緑	剣葉	極多	△
		マジック	中	やや濃緑	剣葉	中	◎
7 / 20	8 / 15	オラクル	早い	やや濃緑	剣葉	中	○
		おかめ	早い	緑	剣葉	多	○
		マジック	中	濃緑	剣葉	中	◎
8 / 25	9 / 24	オラクル	中	緑	やや剣葉	無	△
		ソロモン	早い	緑	やや剣葉	無	○
		マジック	遅い	やや濃緑	剣葉	無	○

表-2 生育

(昭62:高冷地開発センター)

播種	調査	品 種	株重 (g)	草丈 (cm)	葉数 (枚)	葉柄長 (cm)	葉幅 (cm)	抽台率 (%)	抽台長 (cm)	株重比 (%)
6 / 15	7 / 6	オラクル	23.7	30.1	8.8	--	--	90.0	5.4	100
		おかめ	21.5	32.2	9.6	--	--	100.0	8.6	91
		マジック	24.0	27.2	7.7	--	--	70.0	2.0	101
7 / 20	8 / 15	オラクル	11.3	24.7	7.8	11.1	5.9	45.0	2.6	100
		おかめ	13.9	24.6	8.4	11.7	6.3	50.0	2.6	123
		マジック	14.4	22.2	8.4	10.0	7.4	45.0	2.0	127
8 / 25	9 / 24	オラクル	13.3	23.2	7.4	10.4	7.7	0.0	0.0	100
		ソロモン	15.1	25.8	8.3	13.1	7.3	0.0	0.0	113
		マジック	11.6	20.7	7.2	9.3	6.9	0.0	0.0	87

(昭62:南部分場)

播種	調査	品 種	株重 (g)	草丈 (cm)	葉数 (枚)	葉柄長 (cm)	葉幅 (cm)	抽台率 (%)	抽台長 (cm)	株重比 (%)
6 / 13	7/6	オラクル	8.6	22.3	8.2	11.6	4.5	75.8	6.7	100
	7/11	マジック	11.6	19.5	9.3	9.1	5.5	7.1	0.3	135
7 / 17	8/6	オラクル	15.2	26.5	9.1	16.0	6.4	12.9	1.5	100
	8/11	マジック	17.5	25.1	10.6	14.8	6.8	5.4	0.2	115